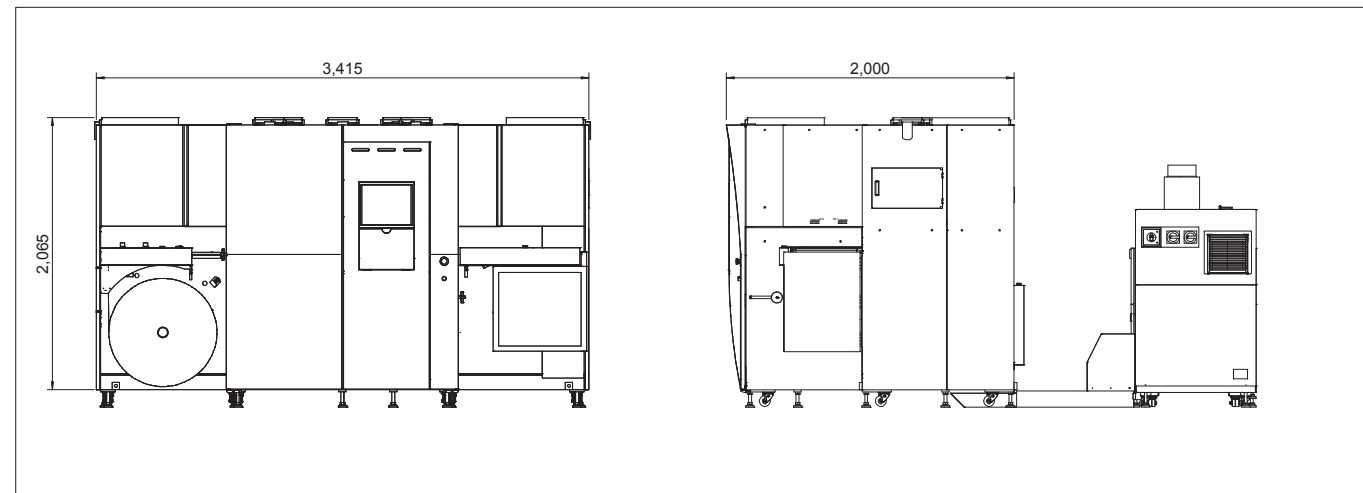
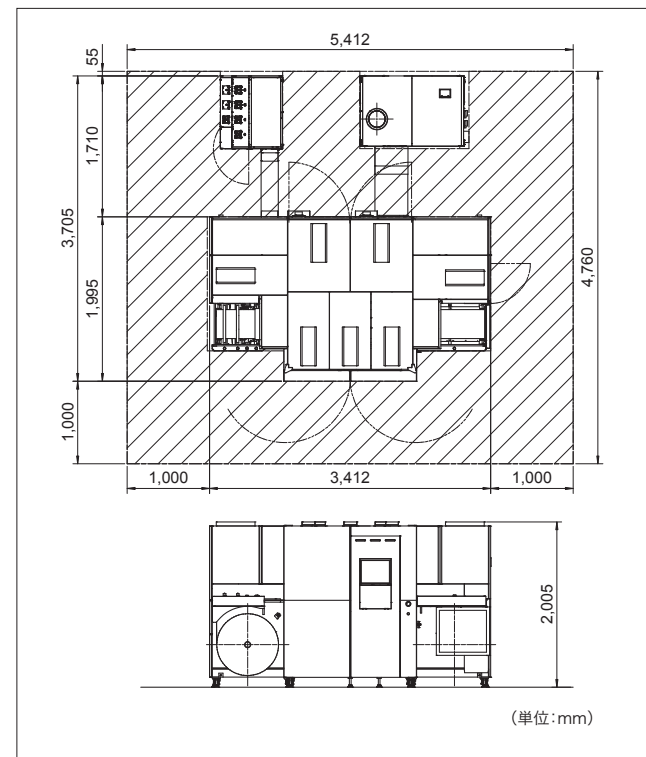
製品仕様

■ Truepress Jet L350UV 概要図（単位：mm）

■ Truepress Jet L350UV 仕様

項目	仕様
印字方式	ピエゾ、ワンパス印字方式 1ドロップ4階調
解像度	最高600×600 dpi
生産性	16.1㎡/min（50m/min時）
印字領域	印　字　幅：50.8mm ～ 322mm リピート長：50.8mm ～ 2,400mm
用紙サイズ	用 紙 幅：100mm ～ 350mm ロール径：最大：750mm　最大重量：120kg
用紙の厚み	0.09mm ～ 0.35mm
インク	Truepress ink for L350 CMYK（標準）、White（オプション、2014/1Q） インクタンク容量：8L ／色 インクボトル容量：4L ／色
ヘッド	4階調グレースケールヘッド
コントローラー（内蔵）	コントローラー for L350
RIP（内蔵）	EQUIOS for L350
オプション	ウェブクリーナー、マークセンサー Whiteインク（2014/1Q）、コロナパス（2014/1Q）
装置サイズ／重量	プリンター部：3,415×2,065×2,000mm/2,720kg メインタンク部：760×896×1,120mm/230kg 入電 BOX 部：1,327×909×1,625mm/580kg
電源	3φ 3W 200/208/220V 50/60Hz 75A また、3φ 4W 380/400/415V 50/60Hz 45A 必ず漏電ブレーカー（感度電流200mA）を取付けること。
使用環境	動作時、温度：15 ～ 24℃、湿度：40 ～ 70%（結露無きこと）
その他の付帯設備	空圧設備（コンプレッサー等）、排気ダクトとの接続

■設置寸法

この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA：環境保護印刷推進協議会
http://www.e3pa.com

SCREEN

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン

〒135-0044 東京都江東区越中島1-1-1 ヤマタネ深川1号館
http://www.mtjn.co.jp/

東 京 支 店／03(5621)8266(代)　大 阪 支 店／06(6268)6600(代)　名古屋支店／052(218)6400(代)
福 岡 支 店／092(436)7081(代)　北海道営業所／011(726)0707(代)　東北営業所／022(224)1741(代)
新潟営業所／025(241)0112(代)　静岡営業所／054(281)0955(代)　長野営業所／026(224)5770(代)
金沢営業所／076(292)2345(代)　京都営業所／075(326)1350(代)　中国営業所／082(264)6451(代)
四国営業所／087(837)8151(代)

大日本スクリーン製造株式会社　メディア&プレシジョンテクノロジーカンパニー

〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目
http://www.screen.co.jp/

UVインクジェットラベルプリンティングシステム

デジタル印刷の機動力と先進の色再現性
ラベル・パッケージ印刷は新たなステージへ。

印刷の小ロット・多品種化は、ラベル・パッケージ業界でも例外ではありません。
一方クライアントからは、コスト・納期・品質へのさらなるニーズに加え、
数あるラベルの中でいかに差別化したアウトプットができるか、という課題も突きつけられています。

Truepress Jet L350UV は、私たち大日本スクリーンが培ってきたインクジェット技術をラベル印刷向けに最適化。
高生産・高画質・簡単操作・安定性を求めるラベル印刷会社様にとってのベストソリューションとして、皆様にご提案します。

Check! コストシミュレーション

デジタルインクジェット印刷の場合、版の作成が必要なく、また損紙の発生も大幅に削減でき、印刷前準備でのコストダウンを実現します。
また、独自開発の「Truepress ink」は、必要最小限のインク使用量で高品質な仕上がりを実現。
印刷部数によるコストの伸びを小さく抑えて、損益分岐点を大きく引き上げます。

必要なときに、必要な部数を、求められる品質で。デジタル印刷ならではの柔軟性で、短納期・多品種・小ロットに対応します。

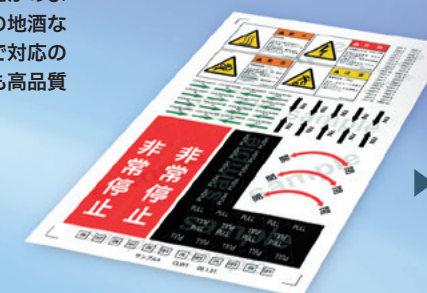
▶商品ラベル
（グラデーション）

独自の高画質スクリーニング技術と、最小 3 ピコリットルのプリントヘッドが、トーンジャンプのないなめらかなグラデーションを実現します。

▶酒類ラベル
（広色域によるゴールドの表現）

広色域の Truepress ink なら、まるで金の箔押しをしたかのような再現性。数量限定の地酒など、これまでコスト面で対応の難しかった小ロットにも高品質で対応します。

▶安全規格シール

安全規格を満たすためのラベルバリエーションは、装置ごとに多岐にわたります。必要なラベルのみを面付けして出荷台数分だけタイムリーに印刷する。デジタル印刷機ならではの柔軟性です。

▶生産者ラベル
（個性の明示）

スーパーなどでよく見かける地場野菜の「生産者表示ラベル」に、くじ付きの QR コードをワンパスでバージョニング印刷。購入者にプラスアルファのお得感を訴求できます。

▶薬品ラベル
（小ロット）

Truepress Jet L350UV は、最小 4 ポイントのテキストもしっかり印字。情報量の多い薬剤やサプリメントのラベルにも優れた可読性でお応えします。

▶ POP ラベル
（商品の訴求力向上）

商品のロゴや容器の色をいかに忠実に再現できるかは、POP ラベルに求められる大きな課題です。Truepress ink は、PANTONE® のおよそ 80％をカバーする驚異の色域で、商品のブランドロイヤルティ醸成に貢献します。

▶マスキングテープ
（エンドレス）

ロール紙の特性を生かしてマスキングテープにも展開。空間装飾のアクセントパーツとして、また企業のノベルティ用途など、提案の幅を大きく広げます。

Point 2 最高レベルの生産性

最大50m/分（16.1㎡/分）の高速印刷

独自開発のグレースケールヘッドから1秒あたり約8,000万もの液滴を吐出し、毎分50m(※)の高速印刷を実現。350mm幅の用紙に対する生産性は、ラベル向けインクジェットプリントシステムとしては世界最高レベルの16.1㎡／分を誇ります。

（※）解像度600×600dpi

用紙搬送を常に最適な状態にコントロールし、細部にまでこだわった高品質・高精度な出力を支えています。

EPC装置　テンションコントロール　駆動ローラー

用紙を搬送する際に生じる紙の蛇行を防止。毎分50mという世界最高レベルのスピードでも、常に安定した用紙搬送を実現します。

最高レベルの生産性とサイズ対応力

用紙幅	100～350mm
印字幅	最大322mm
リピート長	50.8～2,400mm
最大ロール径	750mm
基材厚さ	0.09～0.35mm

Point 3 CMYKで広い色域を再現

CMYKの枠を超える再現性「Truepress ink」

独自のUVインク「Truepress ink」は、従来のプロセスカラーインクに比べて幅広い色域をカバー。微妙な色彩のデザインでも自然な仕上がりで、ラベルの品質をレベルアップします。

Truepress inkは低臭で盛り上がりも少なく、ニス・ラミネートなどの後加工にも適しています。

※後付け可能なホワイトインク（オプション）は2014年1Q発売予定です。

Point 4 なめらかな階調表現

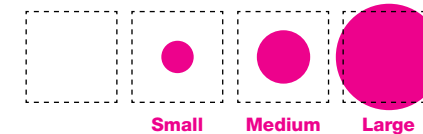
独自のプリントヘッドと高画質スクリーニングによる優れた階調表現

グレースケールヘッドの採用により、液滴サイズを4段階に制御。中間領域での階調表現性が非常に高く、ハイライトからシャドウまでの粒状性を抑えたなめらかな色再現が可能です。

なめらかな階調表現

600dpiの解像度、最小3ピコリットルのグレースケールヘッドを搭載。さらに、大日本スクリーンの網点およびカラーマネジメントの技術を融合。自然なグラデーションが表現可能です。

独自の4段階ドロップサイズ

独自の4段階ドロップサイズを採用。掛け合わせによる微妙な色調も美しく表現することができ、写真品質が要求される印刷にも対応できます。

1画素で3種類のドロップサイズ

Point 5 イージーオペレーション＆メンテナンス

操作もメンテも簡単ラクラク

Truepress Jet L350UVは、印刷出力に関する各種操作を正面タッチパネルに集約。誰でも簡単に高品質な印刷を可能にします。
また、毎日のヘッドクリーニングもボタン1つでOK。簡単メンテナンスで常にベストな状態をキープし、作業効率を大幅にアップさせます。

イージーオペレーション

コントローラーは、タッチパネルによるイージーオペレーション。分かりやすいインターフェースの採用により、キーボードやマウスの操作が要らず、タッチパネルからすべての操作が行えます。

ワンタッチでオートクリーニング

ヘッドのクリーニングは、始業時や終業時にタッチパネルのメンテナンス画面で指示するだけ。ノズル詰まりの原因となるインクミストなどを自動的に洗浄し、トラブルを未然に防止します。

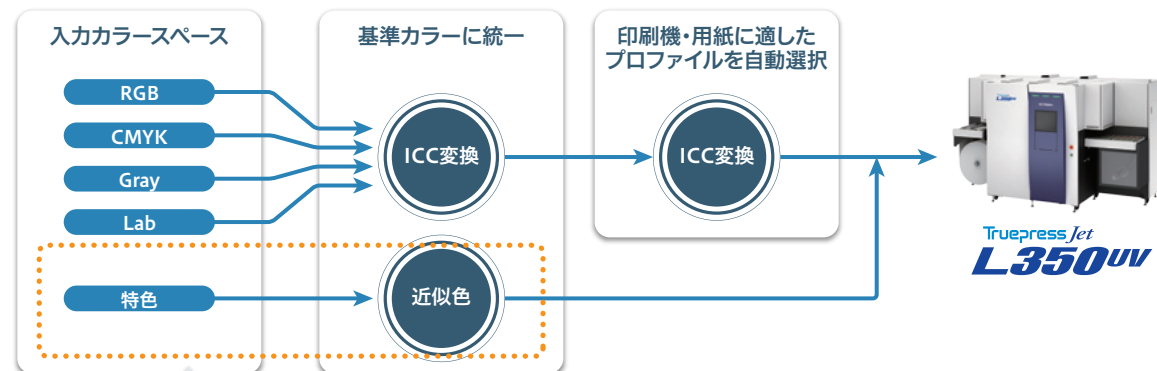
データ制作から後加工まで、ラベル・パッケージ印刷のワークフローに効率化と安心をプラスします。

ユニバーサルワークフロー

EQUIOS

Truepress Jet L350UV には、大日本スクリーンが長年培った印刷・製版の技術やノウハウと、最先端のインクジェット印刷技術を融合したユニバーサルワークフロー「EQUIOS」を標準でバンドルしています。
最新の RIP コアがもたらす高速処理、用紙情報にリンクした実践的で容易なカラーマネジメント、製版のノウハウを集約した使いやすい面付け機能など、豊富な経験に基づくプロフェッショナルのノウハウを、オペレーターの経験に依存しない使いやすさで提供します。

EQUIOS CMS　最適なプロファイルを自動選択、先進のカラーマネジメントシステム

RGB や CMYK をはじめとしたさまざまな色空間の入稿データを、簡単に「Japan Color」や「Euro Standard」などの基準のカラーに揃えることができます。その後、出力機と用紙の種類を選択すると、登録した ICC プロファイルが自動選択されるため、煩雑な操作をすることなく、プロフェッショナルな仕上がりが実現します。

人にもやさしく、環境にもやさしい。これも Truepress Jet L350UV の魅力です。

Truepress Jet L350UV は、従来のラベル印刷機で必要だった刷版の作成が不要になり、印刷時の見当合わせや、色合わせで生じた損紙の発生を大幅に削減します。
従来の印刷機の課題であった、熟練工による印刷前作業を必要とせず、誰にでもラベル印刷がスムーズに開始できます。さらには、世界各国の安全規格も取得。「人」と「環境」への最大限の配慮が行き届いた Eco な印刷機です。

製版不要、損紙も大幅に削減

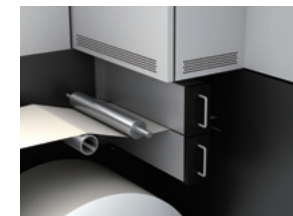
デジタル印刷では版の作成や色調整などに伴う用紙などを必要としません。また、少ないインク量で高品質な仕上がりを実現する Truepress ink の採用によって、ランニングコストの削減はもちろん、地球環境にもやさしい印刷システムを構築できます。

世界各国の安全規格に準拠

CE マークに加え、GS（欧州）、UL（北米）の安全規格を取得。VOC（揮発性有機化合物）排出規制に抵触しない低臭気 UV インクで、大気汚染などの環境負荷要因にならない、「人」と「環境」にやさしいシステムです。

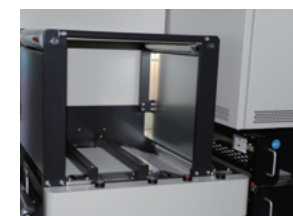
各種オプションも充実

ウェブクリーナー

クリーニングローラーと粘着ローラーの組み合わせで、紙粉やパウダー、塵埃などを効果的に除去。低メンテナンスで安定的な連続運転を可能にします。

マークセンサー

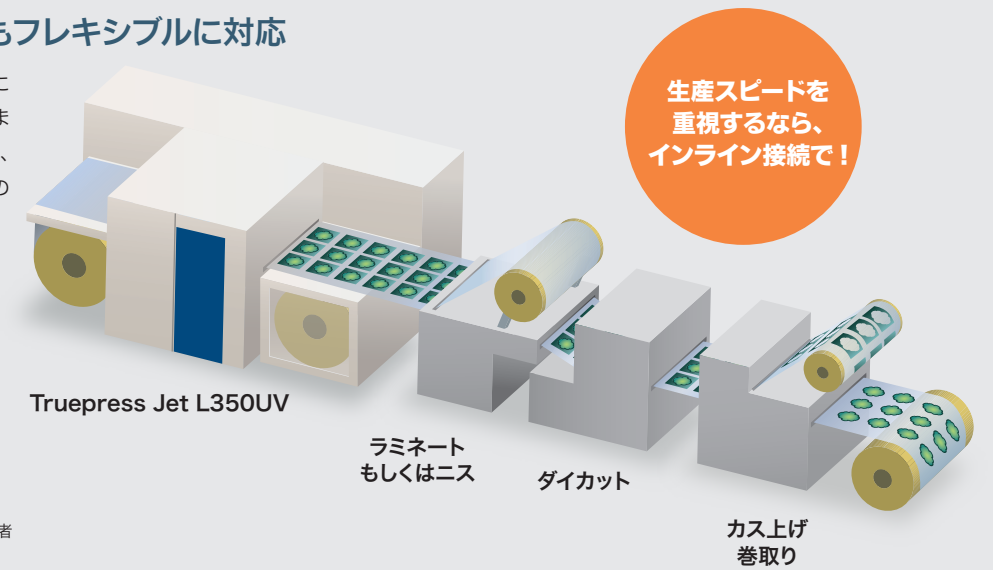
事前に印刷された光電管マークを読み取り、それを基準に高精度な追い刷りができます。

コロナパス

印刷前の基材へのコロナ放電で表面を改質し、インクの定着性を向上させます。
（2014 年 1Q 対応予定）

ホワイトインク

透明基材をはじめ、色付き基材への印刷に、ホワイトインクの併用で高品質な印刷を実現します。
（2014 年 1Q 対応予定）

後加工機との接続もフレキシブルに対応

後加工機とのインライン接続にも対応(※)。印刷開始から完成までの自動化が可能になるので、スピードが求められるラベルの印刷に最適です。

※2014 年 2Q 対応予定
※接続対応機種については、弊社担当者までお問い合わせください。